

第37回 ひろしま平和能楽祭

二十六世観世宗家 観世清和(文化功労者)、福王茂十郎(文化功労者)、
茂山七五三(人間国宝)が広島に一同に介し、能狂言の世界へ誘う

令和8年

11月21日(土) 午後1時開演

【場所】JMSアステールプラザ・能舞台
(広島市中区民文化センター)

主催／公益財団法人ひろしま文化財団 公益財団法人広島市文化財団
後援／広島県・広島市・広島市教育委員会
協賛／広島信用金庫

演目・出演者

能 「千手」

観世 清和

狂言 「左近三郎」

茂山 七五三

能 「葵上」

観世 三郎太

400名様(200組)を無料ご招待

入場整理券ご希望の方は

ご招待

- ・400名様200組(1組2名)をご招待いたします。
- ・ご鑑賞には「入場券(座席指定券)」が必要です。

お申込み

- ・入場券(座席指定券)ご希望の方は、**【往復ハガキ】**に「入場券希望」と明記の上、郵便番号、住所、氏名、電話番号をご記入して事務局までお申込みください。
- ・座席(1・2階)は、全席指定とさせていただきます。
- ・お申込み多数の場合は抽選にさせていただきます。

詳しくは裏面をご覧ください。

お申込み期限

令和8年10月16日(金)必着



街のフレンドリーバンク
広島信用金庫

第37回 ひろしま平和能楽祭

『ひろしま平和能楽祭』とは

平成3年1月、待望久しかった本格的な能舞台が、アステールプラザ内に設置されました。この能舞台誕生を機に我が国の代表的な古典芸能である「能・狂言」を通じて、地域文化の発展に寄与することを目的に、毎年ひろしま平和能楽祭を開催しております。

これまで各流派のご宗家をはじめ、日本を代表する方々にご出演いただき、広島を代表する文化イベントになっております。

『公益財団法人 ひろしん文化財団』とは

広島信用金庫設立50周年を記念して、平成7年3月、地域の文化振興に寄与することを目的に設立され、平成22年12月に公益性が認められ、公益財団法人に移行いたしました。11月に開催する「ひろしま平和能楽祭」、5月に開催する青少年に能楽との出会いの機会を与える「青少年のための能楽鑑賞教室」、春(4月)と、秋(10月)に開催する「日本画展」を中心に活動しております。

入場券(座席指定券)ご希望の方は

【ご招待】 ◆200組400名様(1組2名)をご招待いたします。

【座席】 座席(1・2階)は、全席指定とさせていただきます。

【お申込み方法】 ◆入場券(座席指定券)ご希望の方は、**往復ハガキ**に「入場券希望」と明記の上

郵便番号、住所、氏名、電話番号をご記入して事務局までお申込みください。

◆ハガキ1枚につき、1組2名様のお申し込みとさせていただきます。

◆お申込み先 〒730-8707 広島市中区富士見町3番15号 広島信用金庫内

公益財団法人 ひろしん文化財団事務局 宛

【お申込み期限】 令和8年10月16日(金)必着

【お問合せ先】 TEL 082-1245-10512(広島信用金庫本店内事務局)

【ご招待者の発表】 ①お申込み多数の場合は抽選とし、抽選結果は11月上旬までにハガキでお知らせいたします。

②「入場券(座席指定券)」は、11月13日頃に送付いたします。

【その他】 ①申込時に、記入漏れがある場合は、無効とさせていただきます。

②申込受付、抽選結果、座席に関するお問合せにはお答えできません。

③未就学児のご入場はご遠慮ください。

④送付先、転居先が不明等で「入場券(座席指定券)」をお届けできない場合は、ご招待は無効とさせていただきます。

⑤ご記入いただいた個人情報、能楽祭のご案内及び鑑賞受付のみに使用させていただきます。

第37回 ひろしま平和能楽祭

令和八年十一月二十一日(土) 開演 午後一時 JMSアステールプラザ・能舞台

御挨拶 藤波重孝

能

千手前 杉浦豊彦

平重衛 観世清和

千手 福王茂十郎

郭曲之舞

大鼓 山本哲也
小鼓 横山幸彦
市和改メ 市太郎

後見 観世恭秀

後見 上田公威

後見 観世恭秀

出本勝範 坂口貴信
久田勤吉郎 井上嘉介
関根祥丸 上田拓司

—休憩十五分—

左近三郎 狂言 仕舞 出家 茂山七五三 狩人 茂山宗彦

屋行桜島 藤波重孝
西行 観世恭秀
網之段 井上嘉介
天鼓 上田拓司

地謡

井上裕之真
津田和忠
上田貴弘
角幸二郎

巫女 田口亮二

六節鳥所生霊 観世三郎太

葵上 横川小聖 福王知登

梓之出 アイ 茂山逸平

後見 関根祥丸

後見 坂口貴信

久田勤吉郎 藤波重孝
木月宣行 津田和忠
清水義也 山階彌右衛門
角幸二郎 上田公威